



きよかわむら

# 社協だより

2018

9

No.205



## デイサービスで夏祭り ラムネ釣りに挑戦

8月17日、村保健福祉センターひまわり館で「デイサービス恒例の『夏祭り』が行われました。この夏祭りは、同じひまわり館内で活動しているひまわり児童クラブの子どもたちと交流しようとして、例年子どもたちにも参加を呼び掛けています。この日は『かき氷』『フルーツ』『たこ焼き』『他』『ラムネ釣り』『お手玉つかみ』などの模擬店が館内に並び、利用者からはお目当ての模擬店で飲食などを楽しみました。『ラムネ釣りが楽しかった』『子どもが来てくれて賑やかだった。やはりお祭りはいいね』と参加者。館内はあちらこちらで老若男女の笑顔がはじけました。

### 9月号 おもな内容

- |                   |    |                 |    |
|-------------------|----|-----------------|----|
| ●特集 ウィルチェアラグビー    | 2P | ●JA あつぎ清川支所女性部、 |    |
| ●読み聞かせグループ『お話玉手箱』 | 3P | デイサービス訪問        | 3P |
| ●障害者カラオケ交流会       | 3P | ●社協からのお知らせ      | 4P |

※みなさまの会費の一部は「社協だより」の発行に充てさせていただきます。



# ウィルチェアーラグビー

(車いすラグビー)

車いす同士が激しくぶつかり合う『ウィルチェアーラグビー(車いすラグビー)』。2016年リオパラリンピックでは日本代表が銅メダルを獲得し、2020年東京パラリンピックでの更なる活躍が期待されています。今回は横浜を拠点に活動しているウィルチェアーラグビーチーム『横濱義塾(月村安孝ゼネラルマネージャー)』でプレーしている生方亮馬選手に、ウィルチェアーラグビーの魅力や抱負などを伺いました。



## ・ウィルチェアーラグビーを始めたきっかけは何ですか。

生方選手 入院先の理学療法士に、自分の障害の状態でもできるスポーツがあると見学をしたのですが、『車いす同士がぶつかり合える』というルールに衝撃を受けたのがきっかけです。



右側が生方亮馬選手

## ・これまでに出場された大会で印象に残っている大会はありますか。

生方 このチームに入って3年目頃に出場した大会で全国2位になりました。この時はスタープレーヤーがいてメンバーも充実していたのですが、何よりも『チームプレー』の大切さを学びました。怪我をする前は個人競技しか経験がなかったので、皆でやり遂げる、皆で目指すものがあるというのはこういうことなのだなとこの大会で感じることができました。

## ・ウィルチェアーラグビーはどの辺りが難しいのでしょうか。

生方 12秒以内にセンターラインを超えなければならなかったり、40秒以内にゴールをしなければならなかったりと時間管理が難しい。また、目の前にいる相手だけではなく、走りながらもボールを投げられるなど広い視野が求められるところです。

## ・ウィルチェアーラグビーの醍醐味を教えてください。

生方 車いす同士が激しくぶつかり合えるのが魅力なのですが、スピードの速い選手、遅い選手など選手同士でコミュニケーションを生かしたプレーができたときが一番嬉しいです。



## ・最後に、村民の方へメッセージをお願いします。

生方 ウィルチェアーラグビーの競技はまだ知られてないと感じています。最近、神奈川県内でも体験会などのイベントが行われています。競技の魅力や難しさを知ることができるので、まずは一度体験して欲しいと思います。

## お知らせ

10月13日(土)、村せせらぎ館みどりホールにおいて、村社協主催(清川村、清川村教育委員会共催)で『パラスポーツフェスティバル』を開催します。是非、ご参加下さい!

## 子どもの目の輝きが喜びです

～読み聞かせグループ『お話玉手箱』～

村せせりぎ館で7月31日、読み聞かせグループ『お話玉手箱』による『小さなお話し会』が行われ、幼児、児童が紙芝居などを楽しみました。

このお話し会は毎年この時期に実施しているもの。当日は、絵本の読み聞かせやクマの人形を使って参加者と一緒に踊ったりするなど、幼児、児童が楽しめるよう趣向を凝らした内容となっていました。「私達が絵本を読んでいる時の子ども達の目の輝きや元気に拍手をして喜んでくれることがやがいです」と、会員の田代さん（清水ヶ丘在住）。参加した児童は「おもしろかった」「クマが可愛かった」と喜んでいました。



## 気持ち良かった!

～障害者カラオケ交流会～

村保健福祉センターやまびこ館で8月5日、村社協主催の障害者カラオケ交流会が行われました。これは、知的障害、身体障害、精神障害をお持ちの方に余暇をカラオケで楽しんでもらおうと企画したもので、当日は、ご家族を含めた参加者10人が、自慢の歌声を披露しました。

参加者はカラオケが好きな方ばかりで、交流会が始まるや否やあっという間に曲の予約がいっぱいに。自分の十八番を歌ったり、曲に合わせて踊ったりと皆さん思い思いにカラオケに興じていました。

参加者は「音も良かったし、気持ちよく歌えた。またこういうのがあったら参加したい」と満足していました。



## 歌や福前体操を楽しみました

～JAあつぎ清川支所女性部、  
デイサービス訪問～

利用者に歌や踊りを楽しんでもらおうと7月27日、JAあつぎ清川支所女性部の16名がひまわり館デイサービスを訪れました。

当日は、コーラスグループの『チャチャーズ』が歌声を、『紅ばなしティース』『フレッシュやまゆり』の2グループが福前体操を披露しました。また女性部有志による歌の披露もあり、利用者は大変盛り上がっていました。

女性部の杉山さんは「年に一回ぐらいずつ訪問させてもらっていますが、毎回皆さんの笑顔を見るのが楽しみです」と話し、利用者は「皆さんにいろんな物を見せていただき、とても楽しかった」と笑顔で話していました。



## 2018年 世界アルツハイマーデー 映画鑑賞のつどい

日時 平成30年9月23日(日)  
午後1時00分～午後3時30分

会場 県民共済プラザビル1階  
みらいホール(桜木町駅前)

内容 【第1部】  
映画鑑賞(13:00～14:45)

「キセキの葉書」

主演：鈴木紗理奈

監督：ジャッキー・ウー

難病の娘と、認知症とうつ病を併発する母に挟まれながらも、度重なる試練を乗り越え、ひたむきに生きる主人公を描く、実話に基づいた感動作。マドリッド国際映画祭にて最優秀外国映画主演女優賞を受賞した作品です。

【第2部】

解説(14:45～15:30)

解説者 杉山孝博先生

川崎幸クリニック院長。認知症の人と家族の会副代表、神奈川県支部代表。内科医。「認知症をよく理解するための9大法則・1原則」などを考案。

参加費 600円

申込み FAXによる申し込みが9月18日(火)までに必要です。申込用紙は、社協窓口にあります。また、社協ホームページにも用意しています。

お問い合わせ先

認知症の人と家族の会神奈川県支部

電話・FAX 044-522-6801

(月・水・金10:00～16:00)

## 平成30年度神奈川県・小田原市自殺対策講演会

### あなたも大切な人も

### こころが ほんと 楽になる方法

働く世代の「こころがほんと楽になる方法」をテーマに講演会を行います。今なお多い自殺について一緒に考えてみませんか。

日時 平成30年9月23日(日・祝)  
午後2時00分～午後4時00分

場所 小田原市保健センター3階 大研修室

内容 講演会

『あなたも大切な人もこころが ほんと 楽になる方法』

～忙しく働くあなたと大切な人に伝えたいこと～

講師 澤登和夫氏

株式会社ありがトン代表

うつ専門カウンセラー

精神保健福祉士

申込み 電話による申し込みが9月19日(水)までに必要です。

電話番号 045-821-8822

その他 入場無料

お問い合わせ先

神奈川県精神保健福祉センター 相談課

電話 045-821-8822(代表)

## 寄付をありがとうございます

平成30年7月～平成30年8月

〇匿名の方 1,918円

## 回収にご協力ありがとうございます

平成30年7月～平成30年8月

〇ペットボトルキャップ 12件

〇古切手 4件

はあじ  
うおーむ

編集・発行

社会福祉法人

清川村社会福祉協議会

〒243-0195

神奈川県愛甲郡清川村煤ヶ谷2220-1

清川村保健福祉センターひまわり館内

電話 046(287)1118

FAX 046(287)2013

2ページでウィルチェ  
アーラグビーを紹介する  
ために練習を取材させて  
いただきました。素早い  
チェアワーク、チームワ  
ークでのボール運び、車  
いす同士のタックルのも  
のすごい音にとても興奮  
しました。『百聞は一見に  
しかず』とはよく言った  
ものです。是非、皆さん  
にも見て、体験していただ  
きたいです。